

i-ConおよびICT施工事例

1枚に1技術を目安に記載願います

JCMA機電i-Con現場WG

発行No
S-51

■技術名称	
3DMCブルドーザによる盛土施工	
■基本情報	
会社名	
工事名(発注者)	
活用工事分類	発注者指定 / 施工者希望Ⅰ型 / 施工者希望Ⅱ型 / 活用工事以外 (技術提案) / 創意工夫 / その他
工種(大項目)	ダム / トンネル / シールド / 造成 / 舗装 / 橋梁 / 構造物 / その他 ()
工種(小項目)	盛土
ICT技術分類	①3D起工測量 ②3D設計データ ③ICT建機 ④3D出来形管理 ⑤3Dデータ納品 ⑥その他 ()
■実施内容詳細	
対象数量	路体盛土 29,800㎡
実施回数・台数	19t級ブルドーザ 1台、GNSS測量機1台
実施期間	H29年 9月 ~ H29年 11月 (実働 計 3ヶ月)
施工段階での課題と解決方法 (1)	発生した課題：特にありません 解決方法：
施工段階での課題と解決方法 (2)	発生した課題： 解決方法：
施工段階での課題と解決方法 (3)	発生した課題： 解決方法：

作成者氏名	
連絡先(アドレス)	
■参考図・写真	
	
コマツ D65PX (RTK-GNSSで制御)	
■感想・要望事項	
<p>衛星の数については、現場が事前に設置していた基準点のうち数点が木に覆われていて使用できませんでした。</p> <p>施工については上空が開けていたので、条件は良かったと思います。</p> <p>GNSSについてはこの辺が難ところですが、QZSSが今年度から本格運用されるので、多少は改善されるかも知れません。</p> <p>ただQZSS対応機種がどれくらいあるのかわかりませんが、GNSSの精度で許されるところであれば、TSよりも使い勝手は良いと思います。</p> <p>TSから約200m以内という縛りが煩わしいです。</p> <p>QZSSが本格運用されますので、安定性は向上します。</p> <p>精度はまだハッキリ分かりませんが、今までよりも良くなる方向には行くと思いますので、場所によってはTSに取って代わるものになると思います</p>	